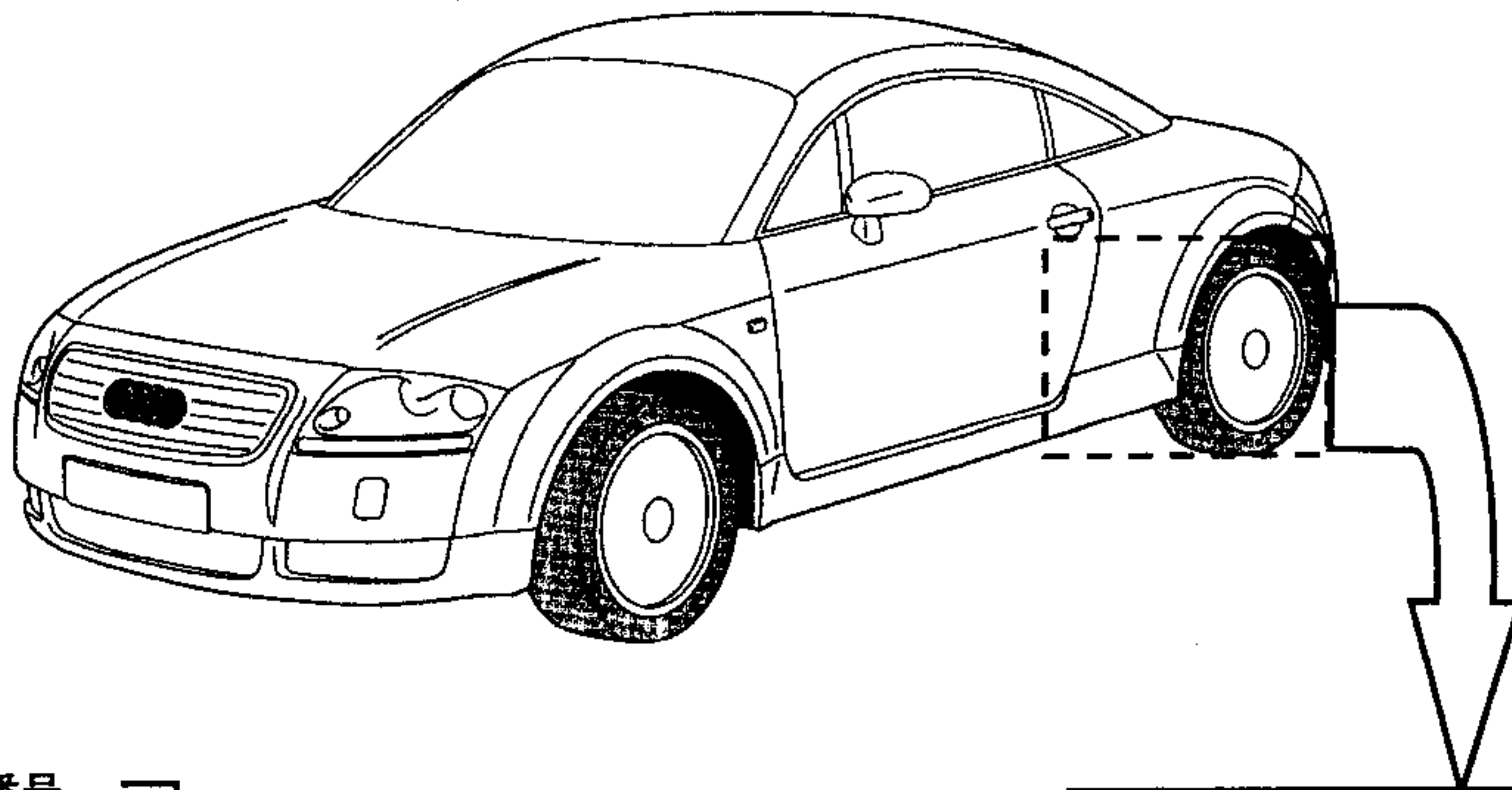
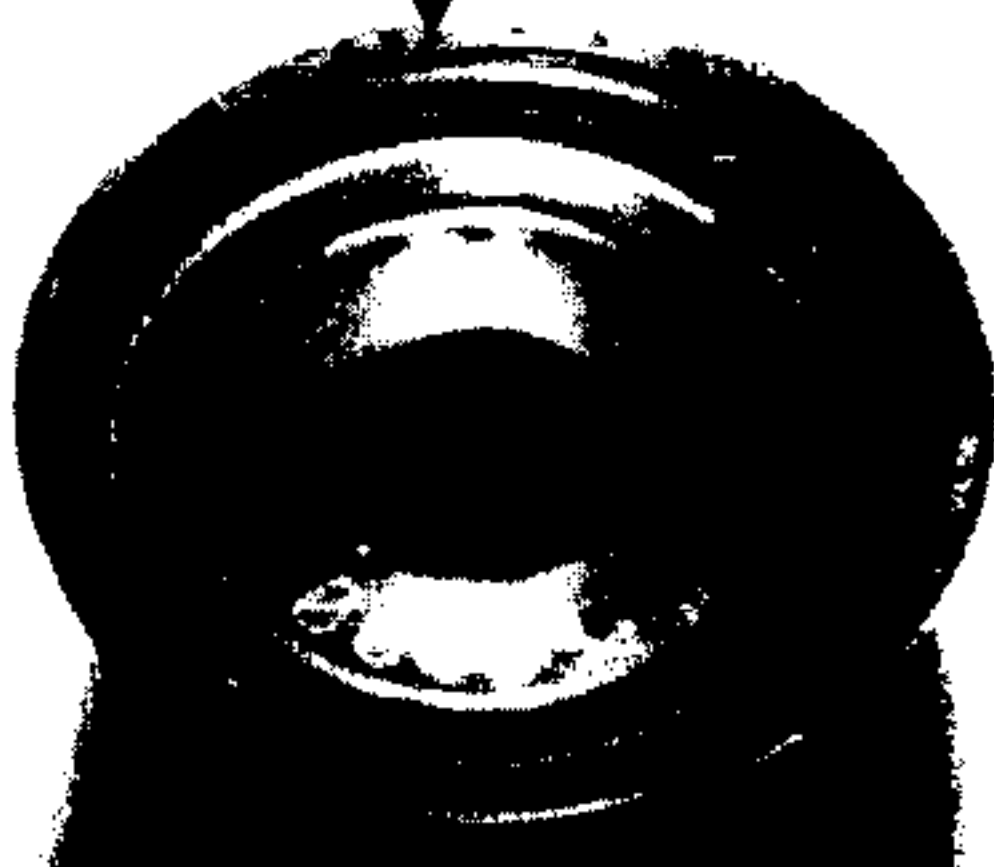


改善箇所説明図



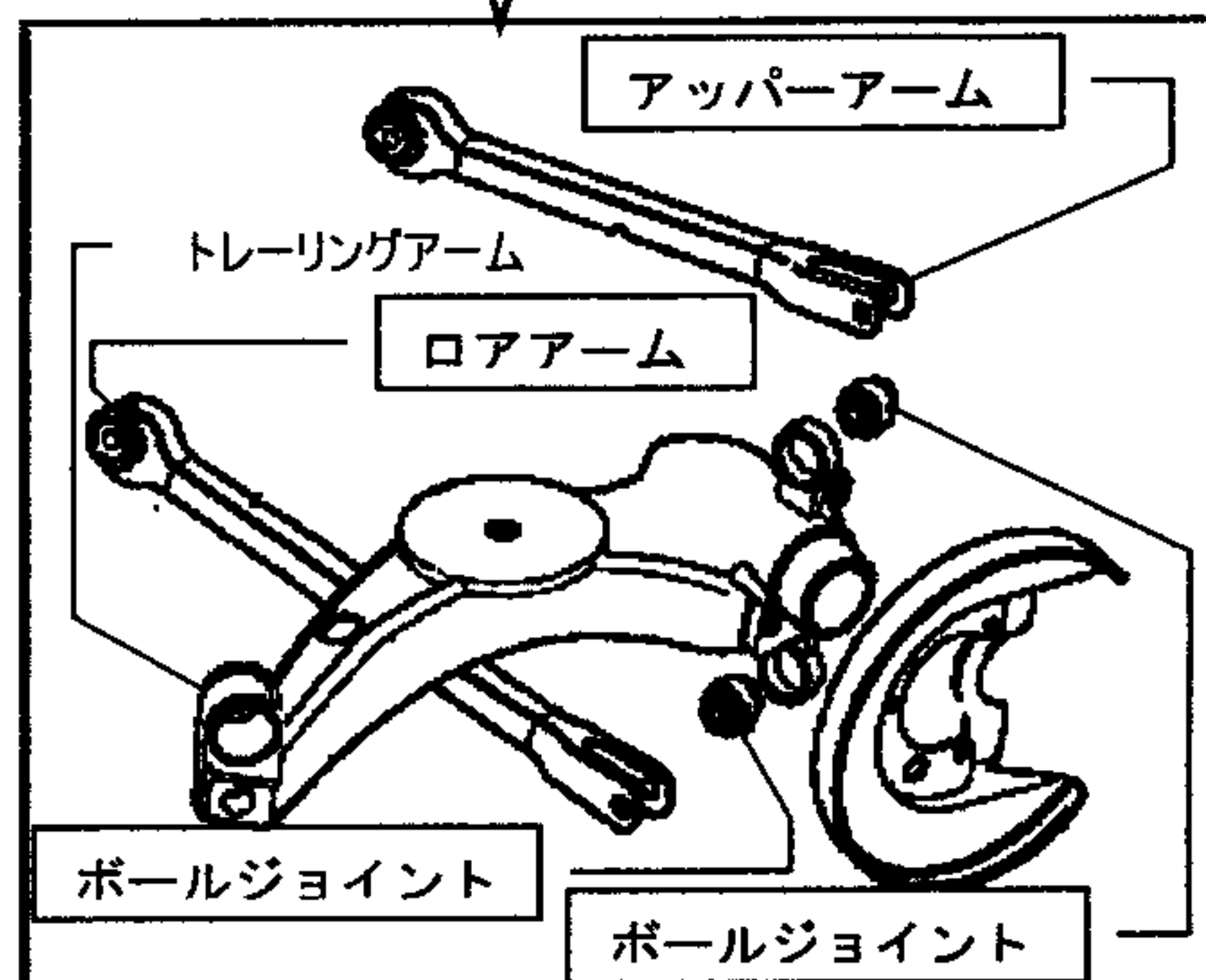
部品番号
打刻位置



【ボールジョイントの良否判定】

対策品：部品番号打刻が1J0 505 365 Nであるもの

不具合品：部品番号打刻が1J0 505 365 N以外であるもの



注：[] は交換部品を示す。

基準不適合発生箇所

緩衝装置において、後輪サスペンションのアッパーアーム及びローアームとトレーリングアームとの連結部のボールジョイントの材質が不適切なため、当該ジョイント部に錆が発生し、そのままの状態で使用を続けると、当該ジョイントが固着し、アッパーアーム又はローアームに亀裂が生じて異音が発生することがあり、最悪の場合、アームが破損して正常な走行ができなくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、当該ボールジョイントを対策品と交換するとともに、アッパーアーム及びローアームを新品と交換する。

作業終了の識別

原動機後方バルクヘッドの車台番号打刻の右側に白色または黄色の識別マークを塗布する。